

こんな相談ありました。

初めての育児は不安でいっぱい

ティーペックの健康相談サービス



初めての子育てでは、みんな不安や悩みがたくさんあるものです。

今回は、初めての子育てで、離乳食をスタートして間もなくの赤ちゃんの変化について、心配になってお電話いただいたお客様からの相談をご紹介します。

お客様の場合、生後5ヶ月より離乳食を開始してから順調でしたが、6ヶ月が過ぎて離乳食を1日2回にして間もなく、赤ちゃんが苦しそうでいきむ様子を見て心配になられたということで、ご相談をいただきました。

離乳食をはじめると、腸内細菌のバランスも変化し、排便の回数が減るなど、便秘気味になることがあります。さらに、離乳食の回数を増やすと食べる量が増え、ミルクを飲む量が減ることで、水分を摂る量が減り、便がまとまって固くなってしまい、出しにくくなることもあります。

こまめな水分補給を意識することや、食物繊維の多い食品を取り入れる工夫などをお伝えし、具体的なメニューについても話し合いました。また、便秘時の対応として、赤ちゃんのお腹のマッサージ方法や腸の刺激方法などの家庭看護や、医療機関を受診する目安についてもお伝えしました。

初めての子育てでは「しっかりやらなければ」との思いから、頑張りすぎてしまうママやパパが多いように思います。このようなご相談をいただいた場合は、いつもの頑張りをいたわる言葉をかけさせていただき、不安や心配なことなどがあればいつでもご相談くださるようお声かけさせていただきます。

※上記は回答例です。お客様により、アドバイスは異なります。

核家族世帯が多い現代は、育児を一人で抱え、悩む方が少なくありません。ティーペックの24時間健康相談サービスでは、子育てに関するご相談も多数承っておりますので、これから出産を控えている方やそのご家族の方がいらっしゃいましたら、ぜひご活用ください。

0120-365-286

※本事例は、ご利用者のプライバシーを保護しつつ、簡潔にまとめる目的の範囲内で情報の編集・加工を行っています。
 ※サービスの利用対象者はご契約内容により異なります。
 ※資料のご利用に関しては、ティーペックと契約している企業・団体様内のみに限ります。